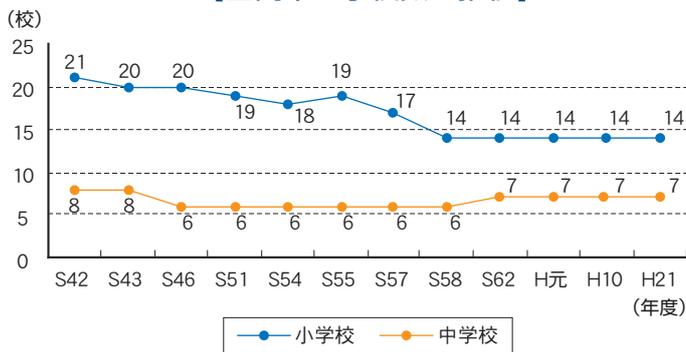


笠間市立小中学校の児童生徒数の推移と将来推計

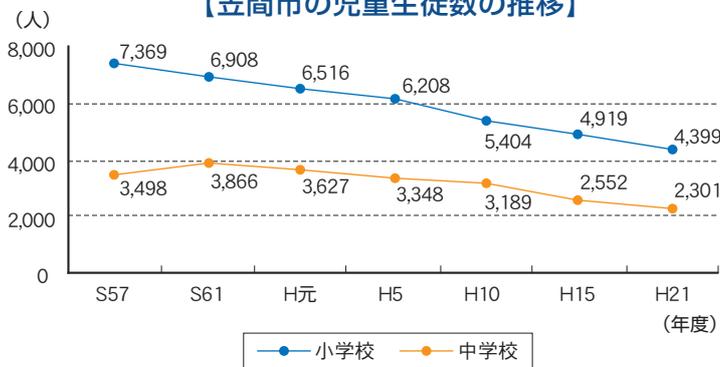
【笠間市の学校数の推移】



学校数の推移

昭和42年当初21校あった小学校は、統廃合を経ながら、昭和58年以降14校で現在に至っています。一方、昭和42年に8校あった中学校は、左図のように昭和62年以降7校で現在に至っています。

【笠間市の児童生徒数の推移】



児童生徒数の推移

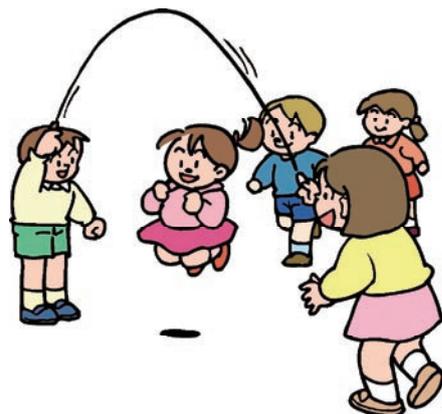
小学校児童数は昭和57年、中学生徒数は昭和61年にそれぞれピークを迎えますが、平成21年には、小学生4,399人、中学生2,301人と、小中学校ともピーク時の約6割に減少しています。

【笠間市の児童生徒数の将来推計】



児童生徒数の将来推計

学校基本調査によると、10年後の平成31年度には、児童生徒数が現在よりもさらに2割減少するという試算データが示されています。あくまでも推計値ですが、児童生徒数は今後も減少傾向にあります。



学校規模の適正化については、地域的な特性への配慮、児童生徒にとつて望ましい教育環境の構築という観点から、保護者や地域の皆さんをはじめ多くの意見を幅広く聴きながら検討していく必要があります。笠間市では、今年度、市民や学校関係者、学識経験者などで組織する検討委員会等を設置し、笠間市における学校の適正規模・適正配置についての十分な協議を行い、それらに基づく今後の方針を定めていきたいと考えています。協議の内容や今後の進捗状況については、広報紙などを通じて広く公開していきます。

資料▼茨城の学校統計

「学校基本調査結果報告書」

問合せ先▼教育委員会学務課教育企画室（内線72215）